



ピュアフラワー新聞



2014年11月号

— Pure Flower News —

Vol.7

＊あなたのお気に入りは何れ？ 2,000種を超えるガーベラの花

今年もガーベラをお届けできる時期になりました。カラフルでかわいらしいガーベラは、切り花としても人気があります。ガーベラは元々南アフリカ原産のお花。野生で40種類ほどの品種が存在しています。その後ヨーロッパに持ち込まれ、様々な新しい品種が作られた結果…現在流通している品種はなんと2,000種類以上！いろんな色があるだけでなく、形もさまざまで実に多種多様です。(中には変わった形のものも…)今も増え続けていて、数えきれないほどの品種があるガーベラ。今回はたくさんの品種の中の一部をご紹介します！みなさんのお気に入りを見つけてみてくださいね。



チクタク



ギャラリー



シフォン



シマー



プチアラート



ヨーコ



フィゲケーキ



ヴァンゴッホ



バリディ



リップグロス



ダークダイヤモンド



ディオン



ムルタトゥーリ



プチソール



マルベック



マデリーン



ニューマッドネス



ネイビー

＊ガーベラの花言葉

2,000種以上もの品種があるガーベラ。その花言葉も、色によってさまざまです。

たとえば…

- 赤 「チャレンジ」「常に前進」
- ピンク 「崇高な愛」「童心にかえる」
- オレンジ 「神秘」「冒険心」
- 黄 「究極の愛」「親しみやすい」

など。いずれもカラフルなガーベラらしい、元気が出る花言葉ですね。たくさん色・品種の中から、贈る人のイメージや伝えたいメッセージ、自分の気分などに合わせて選べる楽しみもガーベラの魅力の一つ。心を込めて選んだガーベラは、贈り物としても喜ばれること間違いなし！です♪

＊今月のワンポイントレッスン

今回ご紹介しているガーベラ。お花の元気がなくなった時には、『湯揚げ』というお手入れ方法が効果的。熱湯にさっとつけることで、水を吸い上げる力を高めます。

- (1) 花や葉に湯気があたらないよう、根元を10cmほど残して新聞紙にくるみます。
- (2) 茎の先をそろえて、加熱時間が均等になるようにし、茎を少し切ります。
- (3) 器にお湯を張って茎先を3～4cm浸します。ひと呼吸して、つけた部分が鮮やかな緑色になればOK！お湯はポットに保温したお湯で十分です。
- (4) お湯から出したら、すぐに花びんの水に付けます。新聞に巻いたまま、1～2時間経過したら、新聞をとり、花びんに飾りましょう。



ガーベラのほか、ブルースター・ワレモコウ・クレマチス・カンパニュラなどにも◎